

## 台風6号

# 猛威をふるい房総直撃

## 農作物中心に被害甚大 横芝は一億五千万円



根元からグシャリ……  
見るも無惨なバンナム群

6月30日深夜から7月1日の未明にかけて、千葉県を直撃する最悪のコースをたどった台風6号は、最大級の強風を記録するなどの猛威を振るい、県内全域に大きな被害をもたらしました。横芝町でも、農作物や樹木、建物、道路、通信網などに被害が及び、特に農作物は目を覆うほどの甚大な被害をこうむりました。この台風による被害は、57年夏以来の大規模なもので、またもや自然災害の恐しさを痛切に味あわせられました。

### 農作物は大打撃 特に野菜にツメ跡

山武支庁産業課の集計によりますと、山武郡市内での農作物の被害は、面積約5,700㌥、金額にして約十五億八千万円にのぼり、中でも野菜の被害が最も大きく、特に落花生・パン

ナム・スイカ・サトイモに被害が集中し、面積で2,800㌥（被害総面積の49%）、金額にして九億二千四百万円（被害総額の59%）を占めています。また、水稲は1,791㌥で、三億五千四百万円の被害が出ました。

横芝町の被害は、面積約360㌥で、金額にして約一億五千万円に達するものと見られ、作物別では、バンナムの25%、四千五百万円を最高に、葉タバコが24%で三千八百万円、スイカが6%で一千百万円、そのほか、メロン・ぶどう・カボチャなどに多額の被害が出ました。水稲は約120㌥が冠水したものの、幸いにも出穂前であったため、収穫にはさほど影響がないと関係者は予測しています。また、ビニールハウスや温室等の生産施設も、パイプが折れ、ビニールがズタズタに切れるなどし、被害額は約三千万円に達するものと見られています。季節はずれの台風が残したツメ跡は、想像を絶するもので、農家のみなさんのショックは計り知れぬものがあると思われま

### バンナムはのきなみ将棋倒し

野菜などの被害状態を見ると、被害の大きかったバンナムは、降り続いた長雨と強風でのきなみ将棋倒しになり、一部では全滅に近い有様でした。葉タバコは、商品価値の高い良質の葉が無惨にもはぎ取られ、傷つき、メロンやスイカにいたっては、ツルが折れたり、実が傷ついたり落ちるなど、葉タバコと同様に商品としての価値が大いに心配されています。

### 道路は冠水 TVアンテナは倒壊

農作物以外では、住宅や小屋



冠水した栗山中央道